

点検・保守管理チェックシート

機器名称: エアーホース

カタログNo.: 5052-10、5052-17、A201、D201

シリアルNo.: _____

点検担当者: _____

点検実施日: _____ 年 _____ 月 _____ 日

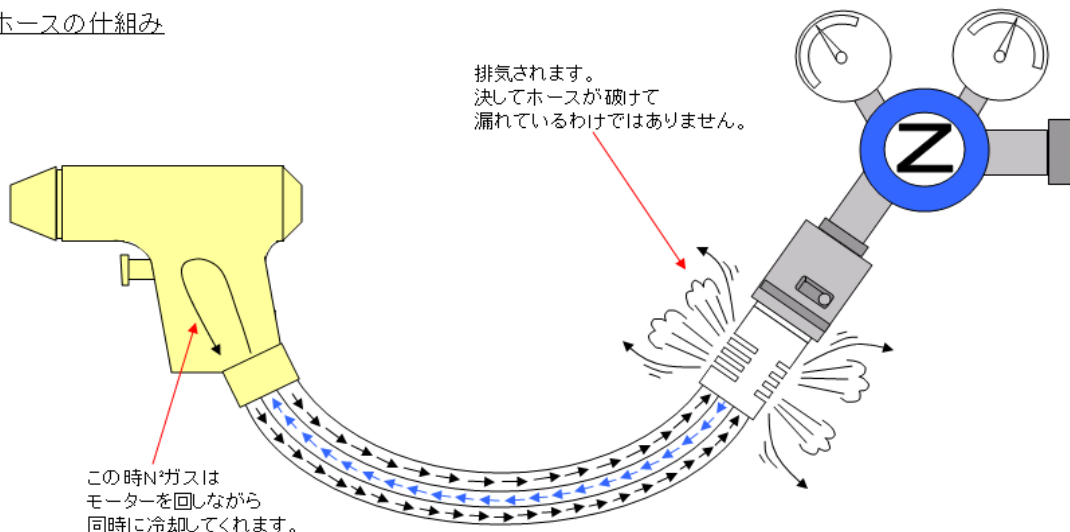


合格の場合「判定」欄に✓を記入

点検箇所	点検項目	判定
1	外観 ホースの被覆にひび割れや切損、穴あきまどの損傷はありませんか	
2	外観 両端のコネクターに、変形や汚れなどはありますか	
3	外観 ハンドピース側コネクターにあるオーリングに損傷や欠落はありませんか(位置は写真黄色矢印部)	
***** 配管口とホース、ハンドピースをそれぞれ接続します *****		
4	機能 ハンドピースを作動させ、ハンドピースとの接続部からエア漏れがないかを音や感触で確認します(エア漏れがある場合、ハンドピース側のオーリングの損傷や欠落も考えられます)	
5	機能 ハンドピースを作動させ、外側ホースからの排気エアの漏れを確認します(音や感触だけでなく、黒いホース部分を水を張った容器に漬け、気泡の発生を観察すると効果的です)※この時、排気マフラーから水が入らないよう注意してください	
6	機能 配管口のバルブを閉じたとき、圧力計の指針がすぐにゼロになる場合は内部ホースの漏れが疑われます	
備考		

※ 突然の故障を防止するために、本品は6～12ヶ月毎の定期点検をお薦めしております。

ホースの仕組み



この時N₂ガスは
モーターを回しながら
同時に冷却してくれます。

排気されます。
決してホースが破けて
漏れているわけではありません。

ホースは二重構造になっています。
N₂ガスは中のチューブを通りハンドピースまでいき、
帰りはチューブの外側を通りホースの端より排気されます。



ZIMMER BIOMET
Your progress. Our promise.™

お問い合わせ先: ジンマー バイオメット合同会社 メンテナンスセンター
〒254-0076 神奈川県平塚市新町6番15号
TEL: 0463-30-4805、FAX: 0463-30-4825